

令和6年度

壬生町下水道事業会計補正予算
(第 1 号)

栃木県下都賀郡壬生町

令和6年度壬生町下水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和6年度壬生町下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和6年度壬生町下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり改める。

（項 目）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
支 出			
（4） 主な建設改良工事			
雨水施設建設事業	174,457千円	22,684千円	197,141千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 下水道事業費用	1,581,840千円	3,788千円	1,585,628千円
第1項 営業費用	1,476,402千円	2,750千円	1,479,152千円
第3項 特別損失	987千円	1,038千円	2,025千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書を「（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額534,136千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額61,717千円、当年度分損益勘定留保資金206,493千円、減債積立金60,000千円、当年度利益剰余金処分額205,926千円で補てんするものとする。）」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 資本的収入	896,573千円	28,200千円	924,773千円
第1項 企業債	416,500千円	28,200千円	444,700千円
支 出			
第1款 資本的支出	1,429,683千円	29,226千円	1,458,909千円
第1項 建設改良費	873,536千円	29,226千円	902,762千円

（企業債の補正）

第5条 予算第7条に定めた起債の限度額を次のように改める。

（起債の目的）	（既決限度額）	（補正限度額）	（計）
公共下水道事業	391,400千円	27,700千円	419,100千円
流域下水道事業	14,000千円	500千円	14,500千円

(利益剰余金の処分の補正)

第6条 予算第12条を次のように改める。

当年度利益剰余金のうち205,926千円は、次のとおり処分するものと定める。

(1) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額の補てん 205,926千円

令和6年9月3日提出

壬生町長 小 菅 一 弥

下水道事業会計補正予算に関する説明書

令和6年度壬生町下水道事業会計補正予算実施計画

令和6年度壬生町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

令和6年度壬生町下水道事業予定貸借対照表

注 記 表

令和6年度壬生町下水道事業補正予算実施計画

収益的収入及び支出

支 出 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業費用			1,581,840	3,788	1,585,628	
	1 営業費用		1,476,402	2,750	1,479,152	
		2 ポンプ場費	31,889	2,750	34,639	
	3 特別損失		987	1,038	2,025	
		1 過年度損益修正損	987	1,038	2,025	

資本的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的収入			896,573	28,200	924,773	
	1 企業債		416,500	28,200	444,700	
		1 企業債	416,500	28,200	444,700	

支 出 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			1,429,683	29,226	1,458,909	
	1 建設改良費		873,536	29,226	902,762	
		1 公共下水道事業費	823,578	25,226	848,804	
		4 事務費	25,393	4,000	29,393	

令和6年度壬生町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	205,926,600
減価償却費	788,996,427
固定資産除却費	4,608,429
賞与等引当金の増減額(△は減少)	△ 167,113
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 1,533,711
長期前受金戻入額	△ 426,895,885
受取利息及び受取配当金	△ 1,000
支払利息	93,100,646
未収金の増減額(△は増加)	△ 40,646,819
未払金の増減額(△は減少)	<u>3,192,883</u>
小計	626,580,457
利息及び配当金の受取額	1,000
利息の支払額	<u>△ 93,100,646</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	533,480,811

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,274,370,387
無形固定資産の取得による支出	△ 24,414,543
国庫補助金等による収入	551,118,171
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	32,318,617
受益者負担金及び受益者分担金による収入	53,730,933
工事負担金による収入	<u>16,100,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 645,517,209

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	686,700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 555,345,711</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	131,354,289

資金増加額(又は減少額)	19,317,891
資金期首残高	<u>264,135,699</u>
資金期末残高	283,453,590

令和6年度壬生町下水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位：円)

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		508,629,949	
ロ 建物	860,800,349		
減価償却累計額	<u>△411,427,581</u>	449,372,768	
ハ 構築物	33,744,807,957		
減価償却累計額	<u>△15,194,963,875</u>	18,549,844,082	
ニ 機械及び装置	5,964,198,297		
減価償却累計額	<u>△4,251,452,920</u>	1,712,745,377	
ホ 車両運搬具	3,508,916		
減価償却累計額	<u>△3,333,470</u>	175,446	
ヘ 工具、器具及び備品	27,441,439		
減価償却累計額	<u>△26,069,358</u>	1,372,081	
ト 建設仮勘定		<u>2,535,509,845</u>	
有形固定資産合計			23,757,649,548
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		<u>426,969,337</u>	
無形固定資産合計			<u>426,969,337</u>
固定資産合計			24,184,618,885

2 流動資産

(1) 現金預金		283,453,590	
(2) 未収金	168,435,287		
貸倒引当金	<u>△4,343,298</u>	<u>164,091,989</u>	
流動資産合計			<u>447,545,579</u>
資産合計			<u>24,632,164,464</u>

負債の部

3	固定負債				
	(1) 企業債				
	イ 建設改良費等に 充てるための企業債	6,705,800,789			
	企業債合計		6,705,800,789		
	固定負債合計				6,705,800,789
4	流動負債				
	(1) 企業債				
	イ 建設改良費等に 充てるための企業債	547,308,828			
	企業債合計		547,308,828		
	(2) 未払金		157,977,497		
	(3) 引当金				
	イ 賞与等引当金	6,374,756			
	引当金合計		6,374,756		
	(4) その他流動負債		2,368,170		
	流動負債合計				714,029,251
5	繰延収益				
	(1) 長期前受金		23,162,792,614		
	(2) 収益化累計額		△11,089,909,991		
	繰延収益合計				12,072,882,623
	負債合計				<u>19,492,712,663</u>

資本の部

6	資本金				4,319,327,681
7	剰余金				
	(1) 資本剰余金				
	イ 補助金	216,494,944			
	ロ 受贈財産評価額	79,025,008			
	ハ 負担金	1,989,732			
	資本剰余金合計		297,509,684		
	(2) 利益剰余金				
	イ 減債積立金	70,758,644			
	ロ 当年度未処分 利益剰余金	451,855,792			
	利益剰余金合計		522,614,436		
	剰余金合計				<u>820,124,120</u>
	資本合計				<u>5,139,451,801</u>
	負債資本合計				<u>24,632,164,464</u>

注 記 表

1 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
 - 建物 8～50年
 - 構築物 35～50年
 - 機械及び装置 6～30年
 - 車両運搬具 4～5年
 - 工具、器具及び備品 4～20年

イ 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
 - 施設利用権 45年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

退職手当の支給については、栃木県市町村総合事務組合で共同処理しており、下水道事業からも定期的な負担金を拠出している。また、それ以外の追加費用については、発生の見込みがないため、退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与等引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 引当金の取崩し

ア 賞与等引当金の取崩し

令和6年度において、期末手当、勤勉手当及びそれらに係る法定福利費として19,040千円を支給するため、賞与等引当金6,360千円を取り崩す予定である。

イ 貸倒引当金の取崩し

令和6年度において、債権の不納欠損による損失に対し、貸倒引当金1,850千円を取り崩す予定である。

3 セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

下水道事業会計は、公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、これらの2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	主に市街地における、し尿・生活雑排水等の処理及び雨水排除
農業集落排水事業	農業集落における、し尿・生活雑排水等の処理

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

令和6年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日）

（単位：千円）

	公共下水道事業	農業集落排水事業	合 計
営業収益	592,709	67,226	659,935
営業費用	1,096,754	326,057	1,422,811
営業損益	△ 504,045	△ 258,831	△ 762,876
経常損益	157,907	50,079	207,986
セグメント資産	16,702,751	7,929,413	24,632,164
セグメント負債	13,168,974	6,323,739	19,492,713
その他の項目			
他会計繰入金	451,814	235,599	687,413
減価償却費	562,252	226,745	788,997
特別利益	0	0	0
特別損失	2,032	27	2,059
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,264,612	34,173	1,298,785